

学生募集要項

神学研究科神学専攻(博士後期課程)

2014年度



東京基督教大学大学院

目 次

I 大学院(神学研究科神学専攻)について

- 1 大学院の目的 — 1
- 2 大学院の構成 — 1

II 博士後期課程について

- 1 人材養成及び研究教育の目的 — 1
- 2 修了要件 — 1

III 入学試験について

- 1 入学試験の流れ — 2
- 2 アドミッションポリシー — 2
- 3 募集人員 — 2
- 4 出願資格 — 3
- 5 出願前相談 — 3
- 6 長期履修制度 — 3
- 7 スケジュール — 4
- 8 審査内容 — 4
- 9 出願書類 — 5
- 10 入学検定料 — 6
- 11 出願書類提出先・問い合わせ先 — 6

IV 入学手続き等について

- 1 合格発表 — 6
- 2 入学手続き・辞退手続き — 7
- 3 学生納付金 — 7

V 専任教員一覧 — 8

VI 本学信仰基準と建学の精神

- 1 信仰基準 — 9
- 2 建学の精神 — 10

VII 交通案内・試験会場 — 11

I 大学院(神学研究科神学専攻)について

I-1 大学院の目的

本大学院は、本学の建学の精神に基づいて、教育基本法に則り、学校教育法の定めるところに従い、キリスト者である男女に、神学に関する学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめ、高度専門職業人である教会教職者(牧師・宣教師・伝道者・教会教育従事者・教会主事等)および神学研究者・教育者としての深い学識、卓越した能力および品格を培い、教会と社会の安寧と発展に寄与することを目的とする。

I-2 大学院の構成

研究科	専攻	課程・コース、標準修業年限	学位
神学研究科	神学専攻	博士前期・・・2年 ・教会教職者コース ・神学研究者・教育者コース	修士(神学) Master of Arts in Theology
		博士後期・・・3年	博士(神学) Doctor of Philosophy in Theological Studies

II 博士後期課程について

II-1 人材養成及び研究教育の目的

豊かな学識を養い、神学上の総合的な方法論を用いて高度で創造的な神学研究を行う。これにより、グローバル化し複雑化する教会と社会の神学上の諸課題について提言し、新しい未来の構築に貢献できる、本学や国内外の大学及び神学教育機関の神学研究者・教育者、教会・宣教団体・キリスト教NPO/NGO等の神学における高度な専門性と研究能力を持った指導者を養成することを目的とする。

II-2 修了要件

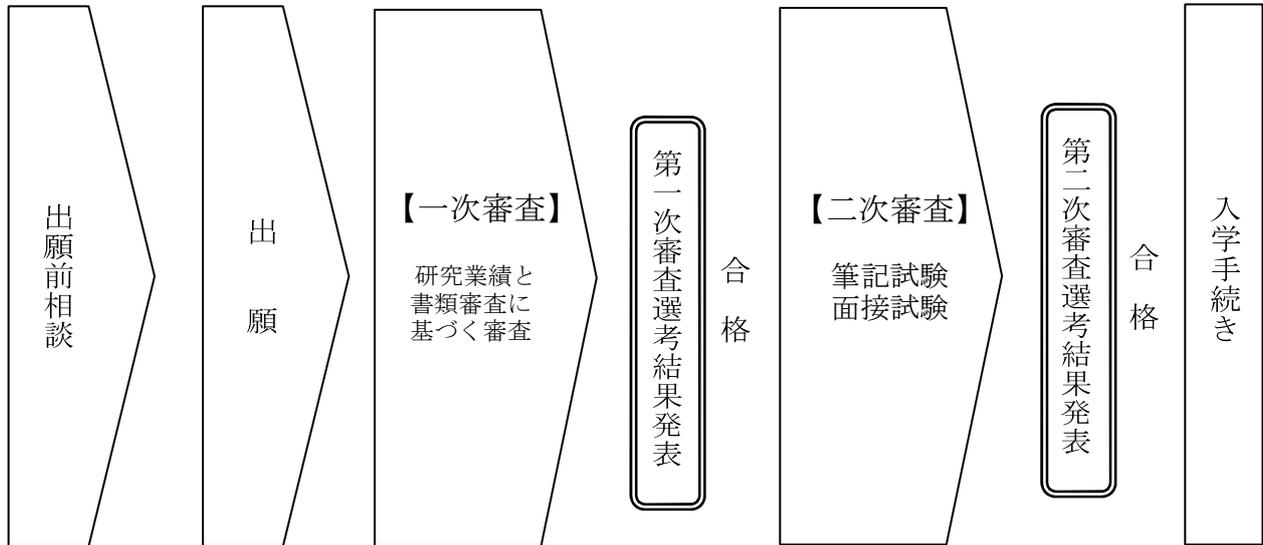
基礎領域として2単位、専門領域として12単位、合計14単位以上を習得し、かつ博士論文の審査及び最終試験(口頭試問)に合格すること。

	基礎領域	専門領域
科目名	「神学特論」	「研究指導」
単位数	2単位	12単位

授業、論文指導は日本語または英語で行われる。日本語学修歴がなくとも、英語のみで修了することも可能。

Ⅲ 入学試験について

Ⅲ-1 入学試験の流れ



Ⅲ-2 アドミッションポリシー

キリストへの信仰を表明し、かつ、本神学研究科博士前期課程の修了者、他大学の同等の課程の修了者、及びそれと同等の学力があると研究科委員会が認めた者のうちで、極めて優れた学力があると認められる者。

Ⅲ-3 募集人員

選抜方法	受験資格	募集人数
一般選抜	日本または外国の教育機関で神学の専門教育を受け、本研究科博士後期課程の出願資格を満たす者。	2名
留学生選抜	日本の国籍を持たない者で、日本または外国の教育機関で神学の専門教育を受け、本研究科博士後期課程の出願資格を満たす者。	

Ⅲ-4 出願資格

キリストへの信仰を表明する者で次の各号のいずれかに該当する者とする。
ただし、2014年8月入学希望者は1～8において、2014年3月を2014年7月と読み替えるものとする。

- 1 修士の学位又は専門職学位を有する者、および2014年3月までに授与される見込みの者。
- 2 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、および2014年3月までに授与される見込みの者。
- 3 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、および2014年3月までに授与される見込みの者。
- 4 日本において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、および2014年3月までに授与される見込みの者。
- 5 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、および2014年3月までに授与される見込みの者。
- 6 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。
- 7 文部科学大臣の指定した者。
- 8 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2014年3月31日現在24歳に達した者。

Ⅲ-5 出願前相談

受験希望者は本学において希望する研究を充分に行なうことができるか確認するため、**出願前に**大学院入試事務局へ以下のものを郵送すること。書類確認後、本学から受験希望者に連絡をする。書類の受付期間は、それぞれの試験の出願開始の概ね1ヶ月前までとする。書類提出先は、6ページのⅢ-11「出願書類提出先・問い合わせ先」参照。

提出物	様式
1 出願前相談申込書	9
2 [*] 修了(見込)校の成績証明書	
3 修了(見込)証明書	

※ 修了(見込)校：神学の専門教育を修了した(または見込みの)学校

Ⅲ-6 長期履修制度

本神学研究科では、本学「大学院長期履修規程」に基づき許可された者が、標準修業年限を超えて一定期間にわたり計画的に教育課程を履修し、学位を取得できる制度がある。詳細は教務部大学院入試担当まで問い合わせること。

Ⅲ-7 スケジュール

	12月入試	1月入試	2月入試	3月入試
入学時期	2014年 4月	2014年 4月又は 8月	2014年 4月又は 8月	2014年 8月
出願資格認定 申請受付期間	2013年11月 1日(金)～15日(金)	出願受付開始の概ね1ヶ月前まで		
願書受付期間	2013年11月 20日(水)～22日(金)	2013年12月 16日(月)～20日(金)	2014年1月 20日(月)～24日(金)	2014年2月 17日(月)～21日(金)
一次審査 選考結果発表	2013年11月28日(木)	2014年 1月10日(金)	2014年 2月 3日(月)	2014年 2月28日(金)
二次審査期間	2013年12月 11日(水)～13日(金)	2014年 1月 22日(水)～24日(金)	2014年 2月 24日(月)～26日(水)	2014年 3月 10日(月)～12日(水)

注) ①1月入試、2月入試では入学時期を選択できる。

②二次審査は該当期間のうちの1日。第一次審査選考結果発表時に、二次審査の日時を通知する。

Ⅲ-8 審査内容

1) 一次審査

研究業績(修士論文又はそれに相当する論文を含む)、書類審査(研究業績に基づく博士後期課程における研究計画を含む)に基づき、審査を実施する。

2) 二次審査

一次審査合格者に対して、筆記試験、面接を行う。

入試区分	内 容	時間
一 般	① 英語 ※1	70分
	② 面接 ※2	60分

入試区分	内 容	時間
留学生	① 英語 ※1	70分
	② 面接 ※2	60分

※1 a) 以下の取得者は英語の試験を免除。ただし試験日より起算して2年以内を有効とする。

スコアは願書受付締切日までに機関から直接本学に郵送とする。

- ・日本語で博士論文を執筆する場合：TOEFL iBT90-91
- ・英語で博士論文を執筆する場合：TOEFL iBT101-102

b) 英語で大学院博士前期(修士)課程以上の教育課程を修了した者も免除。

日本国外居住者で二次審査に来日しない者はa)またはb)を満たしておくこと。

※2 日本国外居住者は、来学の上行直接面接か、Skypeを用いた遠隔面接を選択することができる。

Skype面談を希望する者は、本学が二次審査期間に指定する日時に、音声、画像とも良好な状況で通信可能な環境を確保できることを条件とする。なお、受験生側の通信環境の問題で、音声、画像の良好な状況が確保できない場合、面接試験は欠席扱いとなる場合がある。

Ⅲ-9 出願書類

提出物	巻末様式	一般	留学	注意
1 受験票、入学志願票	1	○	○	志願票に写真貼付。(C、Dを提出)
2 履歴書、研究業績書	2	○	○	写真貼付。
3 救いの証しと出願理由		○	○	A4用紙に2枚(2,000字)程度。 本学の信仰基準についての意見、教会における奉仕についての記述を含む。
4 所属教会牧師等推薦書	3	○	○	厳封。英文可。
5 アカデミック・レファレンス		○	○	修士論文指導教員又はそれに相当する者。
6 成績証明書		○	○	出願前相談で提出していない、学部及び博士前期(修士)課程のものそれぞれ。
7 卒業、修了(見込)証明書		○	○	出願前相談で提出していない、学部及び博士前期(修士)課程のものそれぞれ。
8 修士の学位論文とその要旨 ①日本語又は英語で執筆したもの ②日本語・英語以外の言語で執筆したもの ③修士論文作成中の場合 ④修士論文がない場合	4 ③の場合	○	○	①修士論文の写し(1通)、その要旨(3通)。 ・要旨(和文2,000字程度、英文1,500ワード程度。) ②オリジナル言語の論文の写し(1通)、論文の内容を理解するのに十分な要旨(日本語又は英語・3通)。 ③「研究経過報告書」(様式4) 卒業論文の写し(1通)、または修士(博士前期)課程で作成したレポート(1本)の写し(3通) ④修士論文に代わる「学術論文」(公表されたもの)(1本)の写し(1通)と、その要旨(3通) ・要旨(和文2,000字程度、英文1,500ワード程度。) 用紙サイズはすべてA4。
9 研究計画書	5	○	○	9ページ「専任教員一覧」および本学シラバス参照。
10 宛名ラベル	巻末	○	○	
11 受験票送付用小封筒	巻末	○	○	380円分の切手を貼り、住所・氏名を明記。 本学在寮生は切手不要。
12 TOEFLのオフィシャルスコアレポート		希望者	希望者	英語の試験免除希望者は、機関から直接本学へ送付されるよう手配する。 本学IDコード「8472」
13 健康診断証明書	6	希望者	希望者	入寮を希望する者は提出。 本学在寮生で入寮を希望する場合は不要。
14 宿泊申込書	7	希望者	希望者	
15 学生生活相談書	8	希望者	希望者	
16 パスポートのコピー、 在留カード(外国人登録証明書)コピー		—	○	パスポートは氏名欄及び在留資格の掲載されたページのコピー。 日本在住者は在留カード(外国人登録証明書)両面のコピーも合わせて提出。
17 教団等の信仰基準や所属教会に関する内容の書類		該当者	該当者	外国の教会に所属している者のみ。

注意 様式の指定のない出願書類は受験生が各自用意すること。

身体に障がいがあり、受験及び就学上特別の配慮を必要とする者は必ず、出願書類提出の前に入試担当に問い合わせること。また出願時には、「学生生活相談書(様式8)」を提出すること。

Ⅲ-10 入学検定料

金額	注意
35,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・検定料は、出願書類を提出する以前に、出願書類の振込用紙で銀行に振り込むこと。 ・振込みが確認できない場合は受験を許可しない場合がある。 ・振込金受領書は検定料の入金を証明するものなので、大切に保管すること。 ・いったん納入された検定料は、いかなる理由があっても返還しない。

Ⅲ-11 出願書類提出先・問い合わせ先

出願書類は巻末の大封筒(出願書類用)を使用し、出願期間内に本学へ届くよう、**簡易書留**等の配達状況が確認できる方法で郵送すること。持参する場合は窓口対応時間内に受け付ける。

東京基督教大学 教務部大学院入試担当

〒270-1347 千葉県印西市内野三丁目301-5-1

TEL 0476-46-1131

FAX 0476-46-1405

E-Mail graduate-school@tci.ac.jp

WEBアドレス <http://www.tci.ac.jp>

窓口対応時間(月曜日～金曜日)

午前9時～午前11時50分、午前12時50分～午後4時45分

Ⅳ 入学手続き等について

Ⅳ-1 合格発表

	合格発表	入学手続き締切日
12月入試	2014年 1月15日(水)	2014年 1月31日(金)
1月入試	2014年 2月 5日(水)	2014年 2月21日(金)
2月入試	2014年 3月 6日(木)	2014年 3月24日(月)
3月入試	2014年 4月16日(水)	2014年 5月 2日(金)

各試験の合格発表日に、合否結果を受験者全員へ発送する。電話での問合せには応じない。合格発表日から数日経過しても通知が届かない場合は、本学入試担当まで問い合わせること。なお、受験者の便宜を考慮し、補助的な手段として以下の方法でも発表するが、必ず本学から発送される「合格通知」で確認すること。

- ・合格発表日午前10時より本学キャンパス内中央通路掲示板に、合格者の受験番号を掲示。
- ・合格発表日午前10時より本学WEBサイトに、合格者の受験番号を掲載。

WEBアドレス <http://www.tci.ac.jp>

IV-2 入学手続き・辞退手続き

合格者は、入学手続き締切日までに学生納付金を納入し、所定の書類を提出すること。締切日までに手続きを完了しない場合は、合格を取り消すことがある。詳細は合格通知書類とともに郵送する。

入学手続き終了後に本学への入学を辞退する場合、4月入学は2014年3月31日(月)までに、8月入学は2014年7月31日(木)までに申し出があれば、入学金以外の納付金を返還する。

IV-3 学生納付金

単位：円

	初年度納付額	入学手続き時 最小限納付額
入 学 金 [※]	190,000	190,000
授 業 料	588,000	196,000
施 設 費	191,000	63,000
教育充実費	51,000	51,000
計 ①	1,020,000	500,000

入学締切日までに初年度納付額または入学手続き時最小限納付額を納入。学生納付金は、年3回の分納が可能。

本学学部、博士前期(修士)課程の学生は原則として入寮するが、博士後期課程の学生については、希望があれば入寮できる。ただし、各寮の収容能力に余裕がある場合に限る。

単位：円

	初年度納付額	入学手続き時 最小限納付額
入 寮 費	110,000	110,000
寮 費 ^{※2}	220,000	72,000
寮室電気料金	10,000	10,000
食 費	285,000	95,000
計 ②	625,000	287,000
(①+②)合計	1,645,000	787,000

※1

家族寮(家族寮費は左表「寮費」に加算)

A	家族寮費(年額)：340,000円 間取り：1S, 2DK, B, T (44m ²)
B	家族寮費(年額)：282,000円 間取り：2DK, B, T (39m ²)
C	家族寮費(年額)：242,000円 間取り：1S, 1DK, B, T (37m ²)
S:スタディールーム DK:ダイニングキッチン B:バス T:トイレ	

※1 家族寮入寮の場合は、デポジット(預かり金)として20,000円が別途必要。(退寮時に経年劣化以外の修繕が生じた分に充てる。)

※2 シオン寮(個室ユニット形式)に入寮する場合は別途追加料金(年間12,000円)が必要。

奨学金については、大学院入試担当に問い合わせること。

V 専任教員一覧

研究領域	教 員		担当科目
聖書学	教 授	木内 伸嘉	神学特論 ※
			研究指導(指導教員) (研究キーワード) 旧約聖書神学、レビ記、エゼキエル書、罪、きよめ、贖い、宥め、聖、きよさ、汚れ、安息日
	教 授	伊藤 明生	神学特論 ※
			研究指導(指導教員) (研究キーワード) 新約聖書と旧約聖書律法、新約聖書における旧約聖書からの引用、福音と律法、新約聖書写本、本文研究
教 授	小林 高德	研究指導(指導教員) (研究キーワード) ヨハネ福音書研究、パウロ神学、初期ユダヤ教・キリスト教 黙示文学、ギリシア・ローマ文化・社会・宗教と新約聖書、 聖書解釈学	
	准教授	ランドル ショート	神学特論 ※
神学・教会	教 授	ステパノ フランクリン	神学特論 ※
			研究指導(指導教員) (研究キーワード) キリスト教神学、組織神学、哲学的な神学、歴史神学、 キリスト教とイスラム教
	教 授	稲垣 久和	神学特論 ※
研究指導(指導教員) (研究キーワード) 公共哲学、公共福祉、科学と宗教、福祉の制度論と公共哲学 主権と領域主権、参加型民主主義			
	教 授	岡村 直樹	神学特論 ※
			研究指導(指導教員) (研究キーワード) 宗教心の発達、ユースミニストリー、ペダゴジー、 グラウンデッドセオリー

※オムニバス方式(複数教員で担当)

シラバスをWEB上で公開しています。 <http://syllabus.tei.ac.jp/>

VI 本学信仰基準と建学の精神

VI-1 信仰基準

本学で基準とする信仰は、旧・新両約聖書に一貫して啓示され、古代公同信条に表明され、宗教改革において宣明された聖書的・歴史的・正統的信仰です。この信仰は、近代の自然主義的な啓蒙思想や自由主義神学の挑戦を受けながら、正統信仰の弁証と敬虔な信仰の実践とを旨とする福音主義へと展開するにいたりました。その福音主義信仰を根本において支える個々の信仰箇条は以下の9箇条に述べるとおりです。

1. 66巻からなる聖書は、聖霊の完全な靈感によって、それぞれの著者を通して、記されたものです。したがって、聖書の記述には、誤りはありません。聖書は、神が救いについて人々に啓示しようとされたすべてのことを含み、信仰と生活との唯一、絶対の規範となるものです。
2. 生ける真の神は唯一で、永遠から永遠に、父・子・聖霊の三位であります。
3. 神は無から、目に見えるもの見えないものすべてを創造されました。すべての被造物は、神の絶対主権のもとにあります。
4. 人類の父祖アダムは、神のかたちにかたどって創造されました。アダムは、初め、神と正しい関係を保ちましたが、サタンの誘惑により、神のみこころに背いて罪を犯しました。その結果、罪の刑罰と腐敗をこうむって、霊的にも、肉体的にも死に服しました。ですから人間は、すべて罪の性質をもって生まれ、その思いとことばと行為において罪あるものです。
5. わたくしたちの主イエス・キリストは真の神であり、また真の人間であります。主は聖霊による身ごもりを経て、処女マリヤから生まれました。主は、世の罪のために十字架にかかり、死んで葬られ聖書に従って三日目によみがえりました。主は天に昇って神の右に座し、わたくしたちのために大祭司の務めを果たされます。
6. 主イエス・キリストの身代わりの死のおかげで、主を信じる者はみな、罪をゆるされて義と認められ、神の子とされて罪の支配から解放されます。これ以外に救いの道はありません。
7. 聖霊は、罪ある者に、罪を認めさせて、信仰に導き、聖潔と奉仕の生活を送る力を与えて、キリストのかたちに似る者としてくださいます。
8. 教会はそのかしらであるキリストのからだですから、聖霊によって新しく生まれた者は、みな教会の一員です。地上の教会はそのかしらであるキリストにふさわしく信仰と純潔を保ち、またその命令に従って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなければなりません。
9. わたくしたちの主であり、また救い主であるキリストは、したしく肉体をもって再臨されます。義なる者も不義なる者も、それぞれ肉体をもってよみがえらされ、永遠の祝福か、永遠の刑罰かのどちらかへ定められます。終わりに、主は、すべてのものを新たにして、み国を父なる神におわたしになります。

VI-2 建学の精神

1. 福音主義

聖書を誤りのない神のことばと信じ、かつ信仰と生活の唯一の規範とする福音主義に立って、正統的な神学に基礎づけられた教職者および奉仕者を育成する。

2. 超教派

超教派の神学教育に実績を持つ東京キリスト教学園にあって、教派を超えて日本の内外の諸教会と社会に奉仕し、その発展に寄与できる人材を育成する。

3. 実践的神学教育

福音主義諸教会や諸団体の期待と要望に応えるために、実践的神学を深め、教会と社会に仕える姿勢、行動力や指導力を養い、福音を肌で感じさせる人材を育成する。

4. 世界宣教

宣教の主イエス・キリストの大命令に応じて、世界各国とりわけアジア諸国に、キリストのからだである教会を建て上げる働き人として、宣教師や奉仕者を送り出す。

A

< 2014年度東京基督教大学大学院(博士後期課程)入学検定料 >

電信扱 振込依頼書 (取扱店保存) 勘定科目

依頼日	年 月 日	振込指定	電信扱	手数料	
先方銀行	千葉興業銀行 千葉ニュータウン支店		金額	¥ 3 5 0 0 0	
預金種目	普通預金	口座番号	現金	1 2 7 3 6 1 1	

受取人

口座名 (学) 東京キリスト教学園

氏名 (カタカナ) ※

志願者

氏名 ※

住所 ※ 〒



[注] ※欄を記入すること。

◎取扱銀行へお願ひ
①太線内を打電してください。
②出納印は1・2・3・4にもれなく正確に押ししB・C・D
各票は依頼人にお返しく下さい。

(銀行で切り離してください)

B 振込金受領書 (本人保存)

依頼日	※ 年 月 日
先方銀行	千葉興業銀行 千葉ニュータウン支店
受取人	学校法人 東京キリスト教学園
志願者氏名	※ 殿



< 2014年度東京基督教大学大学院(博士後期課程)入学検定料 >

金額 **35,000 円**

左記のとおり振込金として受領しました。

_____ 銀行
_____ 支店

(注) ※欄を記入すること。

(銀行で切り離してください)

(振込後本人が切り離してください)

C 2014年度東京基督教大学大学院(博士後期課程)受験票

受験番号	*第 号	男・女
志望専攻	神学研究科神学専攻(博士後期課程)	
氏名	生年月日	年 月 日
入試区分	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 留学生	
筆記試験	<input type="checkbox"/> 英語免除希望	
面接	<input type="checkbox"/> 直接面接 <input type="checkbox"/> 遠隔面接	



(切り離さないでください)

D 2014年度 東京基督教大学大学院(博士後期課程)入学志願票

志望専攻	神学研究科神学専攻(博士後期課程)		
入試区分	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 留学生	入学希望月	2014年 <input type="checkbox"/> 4月 <input type="checkbox"/> 8月
筆記試験	<input type="checkbox"/> 英語免除希望	面接	<input type="checkbox"/> 直接面接 <input type="checkbox"/> 遠隔面接
氏名	ふりがな	性別	男・女
現住所	TEL	国籍	
最終学歴	学校名	卒業年月	年 月 卒業 卒業見込
所属教会	所在地	教会名	受洗年月日

1. 日本国籍の者は、氏名の文字は戸籍と同一にすること。(略字不可)
2. 志望専攻にチェックを入れ、受験する入試区分を○で囲むこと。



写真貼付欄

- 写真是単(半)身、脱帽のこと
- 最近3ヶ月以内に撮影のもの
- 全部はりつけること
- 写真是この枠の大きさ(4×3cm)

*受験番号 (大学側で記入)

該当、必要箇所の□に✓を入れてください。

受験番号

志望専攻	神学研究科神学専攻（博士後期課程）	入学希望月	2014年	<input type="checkbox"/> 4月	<input type="checkbox"/> 8月
入試区分	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 留学生	英語筆記試験免除	<input type="checkbox"/> 免除希望		
国外在住者二次審査面接形式	<input type="checkbox"/> 直接面接希望 <input type="checkbox"/> 遠隔面接希望				

写真添付欄

①単身・脱帽
②正面上半身
③無背景
④裏面のりづけ
⑤撮影三ヶ月以内
(40mm×30mm)

履歴書、研究業績書

年 月 日現在

氏名	ふりがな	性別
	漢字	男・女
	ローマ字	
生年月日	西暦 19 年 月 日生 (満 歳)	

現住所	〒 ふりがな		
Email			
電話番号		国籍	

※ローマ字欄 外国籍者はパスポートに記載された本名を記入。

入寮希望	<input type="checkbox"/> 希望なし	<input type="checkbox"/> 独身寮入寮希望	<input type="checkbox"/> 家族寮入寮希望
------	-------------------------------	----------------------------------	----------------------------------

※家族寮入寮希望者のみ家族構成を記入。

家族構成	続柄	氏名	年齢	続柄	氏名	年齢

所属教会	教団・単立		教会		
	教会住所	ふりがな			
	〒				
	牧師名		教会電話番号		
	牧師住所	ふりがな			
	〒				
授洗牧師		受洗年月日	年	月	日
幼児洗礼の場合の信仰告白日			年	月	日

現在まで定期的に出席していたキリスト教会をすべて記入してください。

時期 (〇年〇月～〇年〇月)	教団名	教会名	牧師名	所在する 都道府県名

所属教会牧師等 推薦書

- (1) いずれの項目についても、この用紙に書ききれない場合は別紙を添付してください。
 (2) 推薦書は厳封して志願者にお渡しください。

志願者氏名 _____

- 1 どのような立場で、どのくらいの期間、志願者を知っているか記入ください。

- 2 志願者の「優れている」、「劣っている」と思われる点について以下の中からそれぞれ3つ選び、所見を記入ください。

〔 自主性、指導力、責任感、忍耐力、勤勉さ、協調性、社交性、明朗性、情緒の安定性、
 知性、礼儀、判断力、人格の円満性、金銭に対する態度、時間を守るか、国際感覚 〕

優れている点

劣っている点

- 3 志願者を推薦するにあたって、その理由を具体的に記入ください。

- 4 本学での学生生活適応についての意見を記入ください。

西暦 年 月 日

東京基督教大学長 殿

推薦者氏名 _____



年齢 _____ 歳

教団名 _____

牧師・役員・長老・他() _____

教会名 _____

連絡先 〒 _____

電話番号 _____

研究経過報告書

受験番号
※大学側で記入

ふりがな		在籍大学等	
氏名			
主指導教員	氏名	職名	
副指導教員	氏名	職名	
副指導教員	氏名	職名	
《研究題目》			
《研究の概要と研究経過》			
《達成度》 現在、論文を完成させるまでの約 %が終了している。			

ここまでは志願者があらかじめ記入し、以下は主指導教員が記入・署名・捺印する。

《指導教員の所見》

主指導教員氏名

印

研究計画書

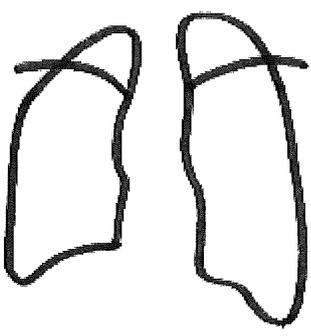
受験番号
※大学側で記入

様式 5

ふりがな		志望専攻	神学研究科神学専攻（博士後期課程）
氏名			

研究領域	<input type="checkbox"/> 聖書(新約) <input type="checkbox"/> 聖書(旧約) <input type="checkbox"/> 神学・教会		
指導教員	第一希望		第二希望
研究題目			
研究目的			
研究計画概要			

健康診断証明書

※大学側で記入			判 定	検査不要・再検査・要精密・要問い合わせ	
※ 受験番号 No					
ふりがな	男 女		学 科	大学院神学研究科神学専攻(博士後期課程)	
氏 名		年 月 日生			
診 断 事 項					
身長	cm	体 重	kg	視 力	左 () 右 () 裸 眼 左 () 右 () コンタクト・眼鏡
エックス線検査	エックス線 (直接・間接)		身体障がい	区 分	障 がい の 有 無
	(撮影年月日) (撮影号)			運 動	有 ・ 無
				聴 覚 左	有 ・ 無
				右	有 ・ 無
				言 語	有 ・ 無
	所 見			其 他	有 ・ 無
罹患時の年齢と	肺結核 歳	小児まひ 歳	予 防 接 種	BCG	風疹
	その他の結核疾病 () 歳	てんかん 歳		あり(日付:)なし	あり(日付:)なし
	精神疾患 歳	ポリオ		あり(日付:)なし	ジフテリア
	気管支喘息 歳	高血圧 歳		あり(日付:)なし	百日咳
	アレルギー疾病 () 歳	糖尿病 歳		あり(日付:)なし	破傷風
	食物・薬剤等へのアレルギー有()・無() 歳	入院した病気 () 歳		あり(日付:)なし	三種混合(DPT) あり(日付:)なし
	心疾患 歳	急性感染症(麻疹・風疹など) () 歳		あり(日付:)なし	
	腎疾患 歳				
	リウマチ 歳				
主な現症	(入学後の健康管理上注意すべき疾病・障がいの有無とその内容)			(有・無) 有の場合以下に記入	
				薬品名 ()	病 名 ()
寮生活ならびに集団生活上の注意事項 ※本学は全寮制で、食堂で全学生が同じ食事を食べます。 なし ・ あり ()					
その他特記事項					
診断の結果上記のとおり相違ないことを証明する。 年 月 日 住所(所在地) 医療機関名 医師の氏名 電話番号 F A X 番号					

健康診断証明書 記入上の注意

1. ※印欄は、大学側で記入。
2. 予防接種の欄は該当予防接種のあり・なしを○で囲み、ありの場合は日付を記入すること。母子手帳の該当欄等のコピー添付も可。
3. エックス線検査の欄については、(直接・間接)の該当事項を○で囲み撮影年月日を記入すること。不明な場合は、不明を○で囲む。
4. 視力については上段に裸眼視力、下段に矯正視力を記入し、(コンタクト・眼鏡)の別は該当事項を○で囲む。
5. 身体障がいの欄の運動については、小児まひによるものを含むものとし、また、聴覚については難聴、言語についても障がいの有無を○で囲み、具体的内容を記入すること。
6. 主な既往症の欄は該当疾病を○で囲み、罹患時の年齢を記入すること。例示以外の疾患で特に重要と認められるものについては、その他の箇所に疾患名および罹患時の年齢を記入すること。
7. その他特記事項の欄は、内部疾患、運動障がいおよび精神障がいで治療中、治療を要すると認められるもの、または特に注意を要すると認められるものを記入すること。
8. 検査方法は、学校保健安全法施行規則の定めるところによること。

二次審査受験時の宿泊について

- 1 宿泊希望者には、千葉ニュータウン中央駅前のホテルマークワンCNTを割引価格でご案内できます。
(満室の場合は利用できない場合があります) 希望者はお早めにご連絡下さい。
- 2 宿泊のキャンセル、変更は3日前までに大学にご連絡下さい。それ以後に変更がある場合は、大学ではなくホテルマークワンCNTに直接ご連絡下さい。キャンセル料が発生する場合がございますのでキャンセルの連絡はなるべくお早めに行ってください。
- 3 宿泊した翌日の朝食は付いています(追加料金はありません)。
- 4 お車でお越しの場合は、駐車場利用について事前にホテルマークワンにご確認下さい。

【ホテルマークワンCNT基本情報】

住所：千葉県印西市中央南1-10 千葉ニュータウン中央駅 徒歩3分
 電話：0476-48-4141 チェックイン：15:00～
 FAX：0476-48-2800 チェックアウト：～10:00
 Mail：cnt@mark-1.jp
 HP：http://www.mark-1.jp/cnt/

申し込み方法：下記「宿泊申込書」を切り取り、必要事項を記入して願書と一緒に送るか本学までFAX
 下さい。FAXの場合、宿泊日の5日前まで受け付けます。(本学FAX：0476-46-1405)

料金支払方法：ホテルマークワンCNTに直接支払って下さい。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・キリトリ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

宿泊申込書 (ホテルマークワンCNT)

FAX先 0476-46-1405

ふりがな
 宿泊者① _____ 男・女 連絡先 TEL _____ () _____

ふりがな
 宿泊者② _____ 男・女 Email _____

※ 本学からの連絡に使用します。

ふりがな
 宿泊者③ _____ 男・女

チェックイン 予定日時 ____月____日 午後 ____時____分頃 駐車場利用

チェックアウト 予 定 日 ____月____日 _____ あり ・ なし

希望する宿泊日と部屋数を記入して、合計額を記入してください。

部屋タイプ	月 日	月 日	月 日
6,405円 (シングル)	部屋	部屋	部屋
13,755円 (ツイン)	部屋	部屋	部屋
合計金額	円	円	円

学生生活相談書

身体等に障がいのある方で、入学後の学生生活に関する不安がある場合や、受験上の配慮を希望する場合は、この用紙に必要事項を記入し、出願書類とともに提出してください。

出願前の相談も随時受け付けます。その場合は、この用紙に必要事項を記入し、FAXで大学院入試担当宛に送ってください。尚、この学生生活相談書の内容は入試判定とは無関係です。

FAX 0476-46-1405

ふりがな		神学研究科神学専攻 (博士後期課程)	
氏名		性別	男・女
住所 (連絡先)	〒 TEL() Email ()		

身体等の状況			
障がいの種類	視覚・聴覚・肢体・その他		
障がいの名称		種	級
日常生活状況 (具体的に) この用紙に書ききれない場合は、別紙を添付してください。	1. 家庭での生活状況や介護等の内容 2. 学校での学習上の支援内容 3. その他の特記事項		

大学側で記入

学部長	教務部長	学生部長	研究科委員長	入試委員長	入試事務担当

学生生活に関する相談事項		
項目	相談内容	※ 対応 (大学側で記入)
日常生活に関する 記載事項 (生活介助・移動手 段など)		
学習に関する事項		
進路に関する事項		
その他		

出願前相談申込書

年 月 日

東京基督教大学
大学院入試担当者 様

ふりがな

氏 名

印

私は、2014年度東京基督教大学大学院(博士後期課程)入学試験を受験したいので、必要書類を添えて出願前相談を申し込みます。

ふりがな			
氏 名			
生年月日	年 月 日 (満 歳)	性 別	男 ・ 女
連絡先	〒 TEL () 携帯電話 () Email ()		

本博士後期課程で希望する研究

領 域	<input type="checkbox"/> 聖書(新約)	<input type="checkbox"/> 聖書(旧約)	<input type="checkbox"/> 神学・教会
テーマ			